

# ○事業継続力強化計画を活用してチャレンジできるお助めの補助金

経済産業所令和2年12月公表の令和2年度第3次補正予算案の事業概要（PR資料）より

## 1【中小企業生産性革命推進事業補助金】

最大1,000万円の補助金が魅力の**ものづくり補助金の活用**がお勧めです。経営改善等を目指し設備導入やシステム構築をお考えの場合、**優先採択**されるようチャレンジしてみたいかがでしょう。

| 事業の内容   | 事業イメージ  |                                 |     |              |                       |                      |             |               |          |                                |               |           |                                 |
|---|---|---------------------------------|-----|--------------|-----------------------|----------------------|-------------|---------------|----------|--------------------------------|---------------|-----------|---------------------------------|
| <p><b>事業目的・概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、感染拡大を抑えながら経済の持ち直しを図るため、中小企業のポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環を実現させる必要があります。</li> <li>● 新型コロナウイルス感染症の流行が継続している中で、現下及びポストコロナの状況に対応したビジネスモデルへの転換に向けた中小企業等の取組を支援するため、令和2年度一次・二次補正で措置した特別枠を新特別枠（低感染リスク型ビジネス枠）に改編します。（※現行の特別枠は令和2年12月で募集終了）</li> </ul> <p><b>成果目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ものづくり・商業・サービス生産性向上促進事業により、事業終了後4年以内に、以下の達成を目指します。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助事業者全体の付加価値額が年率平均3%以上向上</li> <li>・補助事業者全体の給与支給総額が1.5%以上向上</li> <li>・付加価値額年率平均3%以上向上及び給与支給総額年率平均1.5%以上向上の目標を達成している事業者割合65%以上</li> </ul> </li> <li>● 小規模事業者持続的発展支援事業により、事業終了後2年で、販路開拓で売上増加につながった事業者の割合を80%とすることを目指します。</li> <li>● サービス等生産性向上IT導入支援事業により、事業終了後4年以内に、補助事業者全体の労働生産性の年率平均3%以上向上を目指します。</li> </ul> <p>※ 3事業とも、補助事業実施年度の生産性向上や賃上げは求めないこととします。</p> <p><b>条件（対象者、対象行為、補助率等）</b></p> | <p><b>【低感染リスク型ビジネス枠における各補助事業の拡充内容】</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補助上限・補助率</th> <th>通常枠</th> <th>低感染リスク型ビジネス枠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ものづくり補助金（設備導入、システム構築）</td> <td>1,000万円・1/2（小規模 2/3）</td> <td>1,000万円・2/3</td> </tr> <tr> <td>持続化補助金（販路開拓等）</td> <td>50万円・2/3</td> <td>100万円（※）・3/4<br/>※ 感染防止対策費も一部支援</td> </tr> <tr> <td>IT導入補助金（IT導入）</td> <td>450万円・1/2</td> <td>450万円（※）・2/3<br/>※テレワーク対応型は150万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>①<b>ものづくり・商業・サービス生産性向上促進事業（ものづくり補助金）</b><br/>（補助額：100万～1,000万円、補助率：2/3）<br/>対人接触機会の減少に資する、製品開発、サービス開発、生産プロセスの改善に必要な設備投資、システム構築等を支援します。</p> <p>②<b>小規模事業者持続的発展支援事業（持続化補助金）</b><br/>（補助額：100万円、補助率：3/4）<br/>小規模事業者等が経営計画を作成して取り組む、ポストコロナを踏まえた新たなビジネスやサービス、生産プロセスの導入等の取組を支援し、その取組に資する感染防止対策への投資についても、一部支援します。（※）<br/>※補助対象経費のうち1/4を上限として感染防止対策を支援</p> <p>③<b>サービス等生産性向上IT導入支援事業（IT導入補助金）</b><br/>（補助額：30万～450万円（※）、補助率：2/3）<br/>※テレワーク対応型は補助上限150万円<br/>複数の業務工程を広範囲に非対面化する業務形態の転換が可能なITツールの導入を支援します。また、この中において、テレワーク対応型を設け、テレワーク用のクラウド対応したITツールを導入する取組を支援します。</p> | 補助上限・補助率                        | 通常枠 | 低感染リスク型ビジネス枠 | ものづくり補助金（設備導入、システム構築） | 1,000万円・1/2（小規模 2/3） | 1,000万円・2/3 | 持続化補助金（販路開拓等） | 50万円・2/3 | 100万円（※）・3/4<br>※ 感染防止対策費も一部支援 | IT導入補助金（IT導入） | 450万円・1/2 | 450万円（※）・2/3<br>※テレワーク対応型は150万円 |
| 補助上限・補助率  | 通常枠   | 低感染リスク型ビジネス枠                    |     |              |                       |                      |             |               |          |                                |               |           |                                 |
| ものづくり補助金（設備導入、システム構築）   | 1,000万円・1/2（小規模 2/3）  | 1,000万円・2/3                     |     |              |                       |                      |             |               |          |                                |               |           |                                 |
| 持続化補助金（販路開拓等）   | 50万円・2/3  | 100万円（※）・3/4<br>※ 感染防止対策費も一部支援  |     |              |                       |                      |             |               |          |                                |               |           |                                 |
| IT導入補助金（IT導入）   | 450万円・1/2   | 450万円（※）・2/3<br>※テレワーク対応型は150万円 |     |              |                       |                      |             |               |          |                                |               |           |                                 |

## 2【災害時に備えた社会的重要なインフラへの自営的な燃料備蓄の推進事業費補助金】

| 事業の内容  | 事業イメージ   |
|--|--|
| <p><b>事業目的・概要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 災害時において、道路等が寸断した場合に、LPガス充填所やサービスステーション（SS）などの供給側の強靱化だけでは燃料供給が滞る可能性があることから、需要家側においても自家発電設備等を稼働させるための燃料を「自衛的備蓄」として確保することは、災害時における施設機能の継続を確実にする有効な方策です。</li> <li>● このため、避難所や多数の避難者・避難困難者が発生する施設等の社会的重要なインフラへの燃料備蓄を推進すべく、LPガスタンクや石油タンク等の設置を支援します。</li> </ul> <p><b>成果目標</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 多数の避難者が発生する避難所等への導入を促進するため、社会的重要なインフラにLPガス・石油製品の「自衛的備蓄」を促し、災害対応能力の強化を目指します。</li> </ul> <p><b>条件（対象者、対象行為、補助率等）</b></p> | <p>分散型エネルギーであるLPガス・石油製品を利用した、LPガスタンク、石油タンク、自家発電設備等の設置を支援します。</p> |

災害時にも施設機能の継続が確実にできる仕組みづくりが求められています。医療・福祉施設への**自家発電設備一式の導入を支援**する補助金申請に**優先採択**されるようチャレンジしてみましょう。